

自然の恵み・人のふれあい南アルプス邑

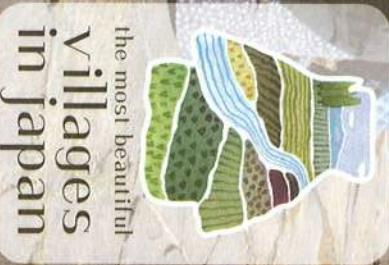
広報 はやむら

2013
No583
5

沿道を華やかに

4月22日、恒例となっています、女性団体連絡協議会の皆さんによる環境美化作業が、ふれあい広場で行われました。植えられた色とりどりの花々は、沿道を通る人々の目を楽しませてくれています。

早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

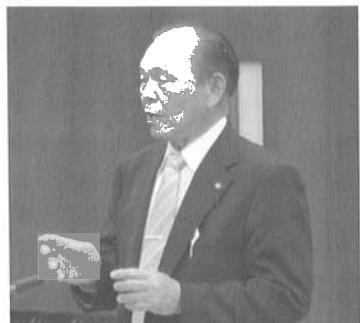




3月町議会定例会 一般質問

町政のここが知りたい

3月町議会定例会において、佐野理男議員が、町の考え方や方針について、一般質問を行いました。その中から、質問と答弁の一部を要約してお知らせします。



佐野理男議員

佐野理男議員 質問事項（要約）

①早川町はドクターヘリポートが七ヵ所あり、その内防災ヘリが離着陸できる箇所が五ヵ所となっているが、昨今の災害状況を踏まえて、西山地区と硯島地区にあと一ヵ所、少なくともあと二ヵ所ほどの整備が必要と考えられるが、早川町における適正なヘリポート数など町の考え方を伺いたい。

②住民による水道組合で管理している現在の水道設備について、高齢化等により、年々維持管理が厳しくなってきているが、今後町の管理を含めてどのように考えているか伺いたい。

①の質問に対する総務課長答弁

防災ヘリについてお答えします。防災ヘリの場合、離着陸地帯が三十五メートル四方、これ以外に進入角度等の規定があり、送電線や携帯電話の基地局が設置されていたら、急傾斜地の多い本町においては、大変厳しい状況となっています。福祉保健課と協力して適地の調査を進めています。

②の質問に対する町長答弁

全ての設備について、それぞれの施設の状況を把握する中で、民間企業へ委託することも考えながら、順次計画の中で取り組んでいきたいと思います。

町長・課長 答弁（要約）

①の質問に対する町長答弁

町では現在七ヵ所のヘリポートを確保しています。本町でも適正な場所であれば、ヘリポートとして確保していきたいと考えていますが、急峻な地形や送電線などの問題により専門のヘリポートとしては設定できないのが現状です。これまで災害の場合には、ヘリポートの有無にかかわらず物資を輸送するなど緊急時の対応をしてきましたが、今後も関係機関と連絡を緊密に取りながら、できるかぎり配慮していくかと思います。

今後も関係機関と連絡を緊密に取りながら、できるかぎり配慮していくかと思います。

①の質問に対する福社保健課長答弁

町内には、七ヵ所のドクターヘリポート、その内、防災ヘリポートが大門沢小屋に一ヵ所設定されています。防災ヘリ等のこともあり総務課とも協議の上、これまで新たに三ヵ所について協議してきましたが、進入角度や離陸角度が取れないことや、上空を送電線が通っていることなどにより、県の規定では、設定することがなかなか難しい状況です。

今後も町民の皆さん情報やご意見等を伺う中で、確保に向け努力していきたいと思います。

②の質問に対する町長答弁

全ての設備について、それぞれの施設の状況を把握する中で、民間企業へ委託することも考えながら、順次計画の中で取り組んでいきたいと思います。

今後は、一部または全部を民間企業に管理委託する方法等も検討する中で、住民の皆さんの負担軽減の努力をしていきたいと思います。

お詫びと訂正

先月号2~3ページに掲載しました町議会の議案につきまして、予算と条例が逆に表記されました。また早川町監査委員選任につき同意を求める件・早川町教育委員任命につき同意を求める件の文章に、「任命されました。」と表記されていますが、正しくは「同意されました」です。訂正してお詫び申し上げます。



平成25年度

平成二十五年度の区長さんが決りました。
これから一年間、各区の代表として、また町民の皆さんと役場のパイプ役としてご尽力いただくことになりますが、よろしくお願ひいたします。

区長さんを紹介

新任職員紹介

今年度、早川町役場に採用されました川村拓也です。現在は峡南広域行政組合計算センターへ出向しています。まだまだ至らない点が多く、町民の皆様にご迷惑をおかけしてしまうこともあるかと思いますが、一生懸命頑張りたいと思います。幼いころからお世話になつた早川町に少しでも恩返しをしたいと思っていますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



川村 拓也

四月から早川町役場で働く頂いています。岩城雄です。小学生の頃山村留学で早川町を訪れ、中学卒業で早川を離れましたが、就職ということで再びこの町に帰つてきました。私は早川町の自然や人の温かさがとても好きで、役場職員として住民や町・地域に貢献できることを嬉しく思っています。これからも職員として、また住民として頼つてもらえるよう努力していきますので、どうかよろしくお願ひいたします。



岩城 雄

「私は守ります。電波のルール」

総務省では、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」として、電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動及び不法無線局の取り締りを強化しています。

ルールを守らない不法な無線局は、テレビ・ラジオ放送、携帯電話などの身近なものから、警察・消防・救急用無線などの人命に関わる重要な無線に対して混信・妨害を与えるなど、私たちの生活や安全をおびやかします。

安全で豊かな社会を実現するために、電波はルールを守り、正しく使いましょう

お問い合わせは、関東総合通信局

●不法無線局による混信・妨害 ☎ 03-6238-1939

上流研一コマ情報

赤沢宿写真コンテスト作品募集

* 赤沢町並み選定20年記念イベント*

住民のみなさんが町並み整備に取り組み、情緒ある風景が広がる「赤沢宿」。県内において、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている唯一の場所です。

今年企画されている選定20周年の記念イベントに合わせて、写真コンテストを開催します。対象は、赤沢宿をはじめ早川町内で撮影された写真。沢山のご応募をお待ちしています！

- ・主催：赤沢宿伝建20周年記念イベント実行委員会、早川町、早川町教育委員会
- ・共催：赤沢区、赤沢青年同志会、赤沢町並み保存会、NPO法人日本上流文化圏研究所
- ・協賛：NPO法人フォトカルチャー倶楽部

◆テーマ：早川町内で撮影された写真

町内の美しい風景や、日々の暮らしの様子など、早川町の魅力あふれる写真を募集します。特に、赤沢宿内で撮影された写真は「赤沢賞」の対象になります！

賞品（受賞作品は、イベント期間中(8/26~9/1)に赤沢宿の建物で展示いたします。）

優秀賞（1点）：町の観光ポスターに掲載

赤沢賞（1点）：そば処武蔵屋のそば1年間無料券 ※赤沢宿内で撮影された作品のみ対象

早川賞（1点）：早川サポーターズクラブ H25年度物産会員

（特典：町営温泉の割引、観光施設でのサービス、町内の物産年3回送付、情報紙年6回発送 等）

入選（10点以内）：雨畠真石でつくられた文鎮

◆応募締め切り：平成25年7月31日（水）当日消印有効

◆応募方法：・カラー／白黒プリント、A4もしくは六つ切り以下。・一人5点まで応募可能です。

◆審査員：高室陽二郎（山梨県山岳連盟名誉会長）、竈田圭吾（山梨日日新聞社編集局次長）、鹿野貴司（写真家）、辻一幸（早川町町長）、望月利和（赤沢町並み保存会会长）

【ご応募、お問合せ先】

赤沢宿写真コンテスト事務局（NPO法人日本上流文化圏研究所）

住所：〒409-2727 山梨県南巨摩郡早川町葉袋430

TEL：0556-45-2160 FAX：0556-45-2268 MAIL：info@joryuken.net

平成25年度「あなたのやる気応援事業」締め切りまであとわずか！

～町民の皆さんのアイデアとやる気をお待ちしております～

過日、みなさんのご家庭にも募集要項が届いたかと思いますが、今年度の「あなたのやる気応援事業」の申請受付がすでに始まっています。

今年も「商品開発、起業」「集落の継承、活性化」「農地活用、農業生産」の3部門で企画を募集し、その中から特にすぐれた企画2本に、上限25万円の活動資金を助成する予定です。

「こんなことやってみたいな」、「こんなことできたらいいな」といった町民の皆さんの思いを形にするのが、この事業の目的です。小さなことでも構いません。これをきっかけに、一步足を踏み出してみませんか。

なお、締め切りは5月31日（金）です。申請をお考えの方は、事前に上流研までご相談いただけると幸いです。
ご相談・お問い合わせは、上流研（0556-45-2160 担当：鞍打）まで。

戦没者遺児の皆様へ

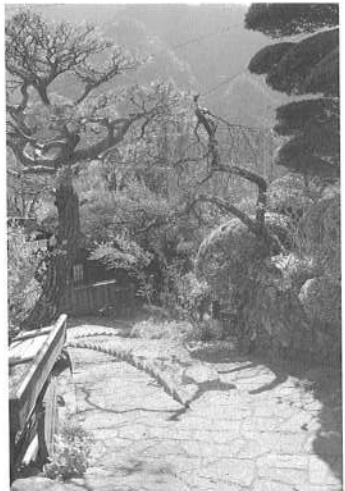
日本遺族会は、「戦没者遺児による慰靈友好親善事業」の参加者を募集しています。

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰靈追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

費用は参加費として9万円です。

日程や実施地域等、詳しくは役場福祉保健課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 早川町役場 福祉保健課 電話 0556-45-2363



お知らせ

～地震につよいまちづくりを目指して～



平成25年度 木造住宅耐震診断事業・耐震改修事業費補助事業

平成23年3月に発生した東日本大震災では、建物の倒壊により、多くの尊い命が失われました。

東海地震の係る地震防災対策強化地域に指定されている本町としては、地震に強いまちづくりを目指して、大地震発生時に倒壊の危険性が高い木造個人住宅について、右記の耐震化推進事業を実施しています。災害時に自らの命と財産を守るために第一歩として活用していただきために、希望者の受付を行います。

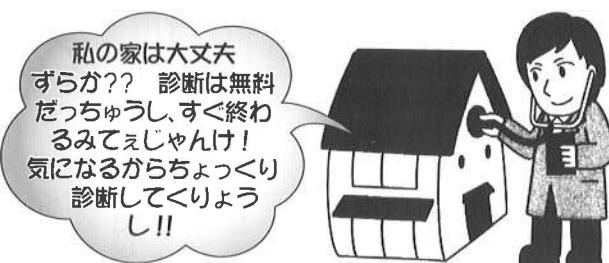
なお、詳細につきましては、下記までお問い合わせください。
(診断費用は???)

町で実施する耐震診断は『無料』です。

診断費用を請求することはありません。

〈お問い合わせ・申込先〉

役場振興課 工務管理担当 ☎45-2511



※改修補助事業・替補助事業・シェルター設置補助事業はいずれも耐震診断を受けた結果により実施できます。
※早川町では、平成17年度から平成24年度の間で、87戸の耐震診断を実施しました。

(昭和56年5月31日以前着工が対象)

事業主の皆さんへ

労働保険料と一般拠出金の 申告・納付はお早めに

～6月1日から7月10日までに～

労働保険料・一般拠出金の年度更新手続は、6月1日から7月10日の間に行うこととなってあります。

年度更新申告書の送付は5月末、申告書受理会は6月中旬以降を予定しています。(申告書受理会の日程等は、申告書に同封してお知らせします。)

平成22年4月1日から雇用保険の適用範囲が拡大され、①31日以上の雇用見込があること、②1週間の所定労働時間が20時間以上であることの2点を満たす場合には、雇用保険が適用されます。

年度更新の時期が社会保険の算定基礎届の提出時期と重なりますので、お早めにご準備の上、法定申告・納付期限内に労働保険料・一般拠出金の申告・納付を済ませていただきますようお願いします。

●問い合わせ先

山梨労働局労働保健徴収室 ☎055-225-2852
甲府労働基準監督署(労災課) ☎055-224-5619
都留労働基準監督署(労災課) ☎0554-43-2195
鰐沢労働基準監督署(労災課) ☎0556-22-3181

～木造個人住宅耐震診断事業～

○対象住宅：木造戸建で、自己所有し居住するもの
昭和56年5月31日以前(新耐震基準以前)に着工したもの
木造在来工法で2階建て以下の住宅

○募集戸数：10戸(先着順)

○診断費用：無料(費用は国・県・町で負担)

○受付期間：5月15日(水)～5月31日(金)

～木造個人住宅耐震改修補助事業～

～木造個人住宅耐震化建替補助事業～

○補助対象：上記の診断対象の個人住宅で、前年度以前にその無料耐震診断を受け、耐震改修が必要と診断され、耐震改修等工事を行うもの。

○補助額：対象経費の2/3以内(80万円を限度)

～木造個人住宅耐震シェルター設置補助事業～

○補助対象：上記の診断対象の個人住宅で、前年度以前にその無料耐震診断を受け、耐震改修が必要と診断され、耐震改修等工事を行うもの。

○補助額：対象経費の2/3以内(24万円を限度)

全国一斉 『子どもの人権110番』 強化週間

1. 目的

学校における「いじめ」の事案や家庭内における児童虐待の事案は、依然として数多く発生していることから、これらの子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るために取組みを強化するため、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します。

2. 山梨県における実施機関

甲府地方法務局及び山梨県人権擁護委員連合会

3. 実施日時等

(1) 期間 平成25年6月24日(月)から30日(日)までの7日間

(2) 時間 午前8時30分から午後7時まで。
ただし、土・日曜日は午前10時から午後5時まで。
(通常は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで)

(3) 相談担当者

甲府地方法務局職員・山梨県人権擁護委員連合会の「子どもの人権委員会」の委員を中心とした子どもの人権問題について適切に対応できる人権擁護委員。

(4) その他 相談は無料で秘密は厳守します。

4. 電話番号 0120-007-110(フリーダイヤル)

保健の窓



食事が作れる小学生を目指す

「手を抜くと、手がかかる」

日々の食事づくりを、大切にしていますか？ 恥ずかしながら、私は、苦手です。先日、友人から、「手を抜くと、手がかかる」という言葉を聞き、またたくそのとおりと思いました。

楽だからと、日常の食生活をおぎなりにしていると、なんとか自信がゆらぎ、不安になつたり投げやりになつたりして、かえつて自分のコントロールに手がかかるのです。

『食べる』とは生きること

私たちの身体は、食べ物で作られています。食べることは生きることです。ちゃんとしたものの命を大切にしていることだ

挑戦への勇気づけを

食生活改善推進員さんの協力



もう一度

『食べることは生きること』。
早川つ子たち（大人のあなたも、私も）たましくあれ！！

（上田美穂 保健師）

と思います。自分で作ればなさらです。そこには、今、問題になっている『セルフネグレクト（自分の軽視。自暴自棄のような生活をし、度を越せば消極的な自殺とも言われます。）』はないでしよう。町でお会いする

高齢者の皆さんも、食べることに丁寧に向き合つてこられたようないであります。自分が弱いからこそ、これから的人生を生き抜く子どもたちには、性別に関係なく、ぜひ、そんな力をつけてもらいたいと思つています。簡単な食事が整えられる小学生を目指しましょう。

みんなでやつてるよ！

他にも、町内で様々な子ども対象の調理・栄養に関わる取り組みが行なわれています。

町には立派な食育推進計画があります。保育所にはクッキンゲデイがあります。ジャガイモがない印象を受けます。手抜き善推進員の皆さん、小学生を対象に朝ごはんの大切さを伝えてくれています。食生活改

善ではアウトドア体験のなかに食事作りが盛り込まれています。もちろん、学校でも栄養士さんを中心に取り組んでくれています。いろいろな人がいろいろな場所で子どもの食育に関わっています。保護者の皆さん、勇気が湧きますね。

のもと、町では小学生栄養教室を開いています。家庭生活で身に付けることには及びませんが、友達や地域の人たちと協力して調理をし、一緒に食べるという体験が、食に対する興味を深めたり、調理に取り組む勇気付けてつたりするものと考えます。

「またやりたい」という子どもの声がエネルギー源であります。

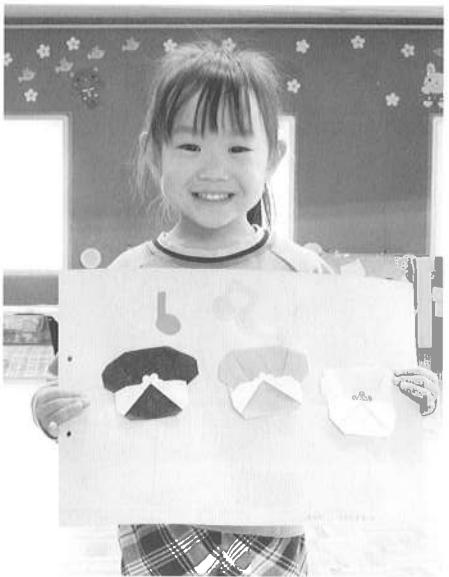
早川町観光物産 推奨品認定

早川町観光協会と早川町商工会では、昨年度に引き続き、物産の推奨品を行うことを目的とし、早川町観光物産推奨品を認定し、4月11日、町民会館において早川町観光物産推奨品の認定証書授与式が開催されました。

南アルプスプラザでは、1ヶ月交替で認定品のPRと共に販売促進活動を行います。町民の皆さんも足を運んでいただき、この活動へのご協力をお願いいたします。



月	出展者	品名
5月	日本上流文化圏研究所	ぼぼ・雨畠茶・ころ柿のアイスクリーム ぼぼのシャーベット、梅シャーベット
6月	硯匠庵管理協会 澤村義之	雨畠真石硯 雨畠真石ストラップ
7月	野鳥公園	バードコール
8月	茂倉うり保存会	茂倉うり
9月	木工房 淳司	木工房 淳司の木工品類
10月	早川きのこ園	早川きのこ園で作ったきのこ類
11月	大島島根芋の会 望月和江	乾燥芋茎 ブレンド穀物
12月	日本上流文化圏研究所 望月ふみえ	フィールドミュージアム公式ガイドブック「めたきけし」 もち黍
1月	早川町商工会 茂倉おじょうもん会	雨畠茶の零ゼリー おばあの茶っぽ焼き 荏胡麻
2月	硯島焼「岳龍窯」	岳龍窯の陶磁器
3月	ふるさと活性化財団	白鳳味噌・山葡萄ワイン・山葡萄ワインゼリー・生芋こんにゃく
4月	板面庵「うらべ」	ステンドグラス類 木彫のお地蔵様・観音様



「パンジー」
南保育所
あおやぎまいみさん

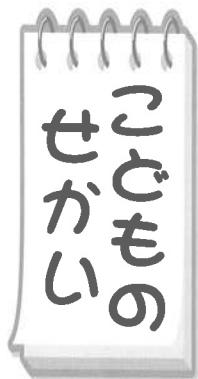
ふれあいひろば

短歌・俳句・詩・習字・絵画・写真・身近な出来事などを寄せください。
「広報はやかわ」は、あなたの投稿をお待ちしています。

作品募集中



北小5年生



友達を迎える会の思い出

藤田 尚斗くん

(写真 右側)

ぼくは、友達を迎える会の司会だつたけど、たまにつつかえたりしました。ぼくは、大きな声で司会をしました。ゲームでだるまさがころんだをしました。

最初のあには、みきちゃんでした。そのつぎは、氷あにをしました。おには、ぼくと、かりんちゃんと広くんでした。全員をタッチできなかつたけど楽しかったです。



楽しかつたけれど、ぼくは同会のときすゞぐでキドキしたけどうれしかつたです。
なんだか、いつもより楽しい気がしました。

友達を迎える会の思い出

池田 銀志朗くん

(写真 中央)

四月八日の二校時に、体育馆で友達を迎える会をしました。今年度は、新入生が三人、転校生が三人で、合わせて六人になりました。

西村花梨ちゃん(にしおらかりん)、高橋歌奏ちゃん(たかはしかなで)が入学、小森真夷君(こもりまよい)、小森直吏君(こもりすうり)、小森しもんちゃんが、東京の杉並区から転校してきました。

在校生と新入生、転校生で、だるまさんが転んだと氷鬼をしました。
なんだが、いつもより楽しい気がしました。

ぼくは、最初、先生を決めるとき、ずっとこの先生がいいなと深澤先生を見ていました。思っていたことがかなつてよかったです。
ぼくは、今年一年間、がんばつていきたいです。

五年生になつて思つたこと

足立 光くん

(写真 左側)

ぼくは、五年生になつてこれからがんばつて、北小を引つぱつていきたいと思つています。新しく入つてきた転入生や入学生にわからないと言われたら、やさしく教えてあげ、仲良くしたいです。

ぼくは、もう五年生です。なので、わらべどんぐり祭りもがんばりたいと思つています。ぼくは今年一年、銀志朗君、尚斗君、深澤先生といつしょにがんばつていきたいです。

北小学校五年生作文

五年生になつて



まちの
話題

期待と希望を胸に 『入学式・入園式』

4月4日に中学校、南・北小学校の入学式、3日に保育園の入園式が行われました。新入生や新入園児は、緊張しながらも新たな生活に期待に胸を膨らませていました。

こんにちは 町長です

わが国の人口減少は、予想以上に進んでいることが明らかになっています。人口統計によりますと、昨年の人口減少は一年間で二十八万四千人(〇・二二%)の減少で、国の総人口は一億二七五〇万人です。ここ七十年間の歩みの中で最も大きい減少数と減少率になつたということです。このまま推移していくとわが国の人口は、十年先には一億人を割ることになります。

山梨県の予測は、現在の八十四万人から、これから三十年後二〇四〇年には六十六万人に減少するとのことです。全国四十七都道府県の内で、四十の都道府県で人口減少が既に始まっています。

早川町は、これまで過疎化が進行しだして四十年以上になりますが、三十年後の推計は、現在の一二〇〇人から四五〇人へと嬉しくない予想が立てられています。

これまで私たちは、国の高度経済政策の歪みの中で、全国の地方山村が襲われてきた負の部分で、地元を守ることに努力をしてきましたが、現在は国中が進みだした少子化のなかで、この問題と向き合つていかなければならなくなりました。少子化が進み高齢化社会と人口減少社会到来の中での国づくりが、これからの大きな課題です。

人口を確保することが、地域や国を守ることの原点です。今私たちの周りに生まれつある中部横断道路の実現や、リニアモーターカーの建設による地域の可能性を最大限に生かして、人口が定着できる町づくりを進めていく決意です。

まちのすがた 人口 1,225人 男 597人 女 628人 世帯数 681戸 (5月1日現在)

編集／発行 〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住758 早川町役場・総務課 ☎(0556)45-2511

早川町ホームページ <http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/>